

## V 保健所における母子保健事業



# 1. 家庭訪問指導状況

(表5-1)

種別 保健所		平成28年度							平成29年度						
		総 数	北 部 保 健 所	中 部 保 健 所	那 覇 市 保 健 所	南 部 保 健 所	宮 古 保 健 所	八 重 山 保 健 所	総 数	北 部 保 健 所	中 部 保 健 所	那 覇 市 保 健 所	南 部 保 健 所	宮 古 保 健 所	八 重 山 保 健 所
妊産婦	実人員	1,036	1	4	1,031	0	0	0	1,295	0	0	1,290	4	1	0
	延人員	1,254	11	8	1,235	0	0	0	1,563	0	0	1,538	23	2	0
新生児 (未熟児を除く)	実人員	240	0	0	240	0	0	0	193	0	0	192	1	0	0
	延人員	249	0	0	249	0	0	0	215	0	0	213	2	0	0
未熟児	実人員	43	0	0	43	0	0	0	41	0	0	38	3	0	0
	延人員	47	0	0	47	0	0	0	74	0	0	59	15	0	0
乳児 (新生児・未熟児を除く)	実人員	649	1	0	648	0	0	0	952	0	0	948	4	0	0
	延人員	720	2	0	718	0	0	0	1,041	0	0	1,025	16	0	0
幼児	実人員	230	5	1	222	2	0	0	225	6	1	203	15	0	0
	延人員	323	6	2	310	5	0	0	339	6	1	275	57	0	0
長期療養児	実人員	202	26	56	30	62	19	9	224	21	44	26	96	24	13
	延人員	484	113	97	38	139	42	55	634	88	135	59	249	76	27
その他	実人員	131	0	1	128	1	1	0	61	1	0	59	1	0	0
	延人員	206	0	1	201	3	1	0	113	8	0	104	1	0	0
計	実人員	2,531	33	62	2,342	65	20	9	2,991	28	45	2,756	124	25	13
	延人員	3,283	132	108	2,798	147	43	55	3,979	102	136	3,273	363	78	27

資料：平成28・29年度地域保健・健康増進事業報告より

※平成25年度から中央保健所(那覇市、浦添市等)廃止

※那覇市は那覇市保健所に移管、那覇市保健所は45頁市町村別(那覇市)の再掲

(表5-2)

## 2. 先天代謝異常検査等実施状況

年度	先天代謝異常検査(4疾患)				クレチン症検査				先天性副腎過形成症検査				神経芽細胞腫検査			
	事業開始年	検査件数	実施率	患者数	検査件数	実施率	再検査数	患者数	検査件数	実施率	再検査数	患者数	検査件数	実施率	再検査数	患者数
13	17,169	17,635	102.7	35	0	17,635	102.7	420	11	17,635	102.7	81	0	12,300	550	16
14	16,571	17,160	103.6	21	ガラクトース血症1	17,160	103.6	324	6	17,160	103.6	111	1	11,811	245	9
15	16,303	16,970	104.1	61	ガラクトース血症2	16,970	104.1	287	15	16,970	104.1	100	6	9,214	355	8
16	16,362	17,077	104.4	53	フェニルケトン	17,077	104.4	242	6	17,077	104.4	25	2			
17	16,115	16,721	103.8	54	ホモシステチン尿症 ガラクトース2	16,721	103.8	331	9	16,721	103.8	36	0			
18	16,483	17,156	104.1	61	フェニルケトン尿症2	17,156	104.1	371	10	17,156	104.1	27	0			
19	16,588	17,305	104.3	51	フェニルケトン尿症1	17,305	104.3	382	11	17,305	104.3	27	1			
20	16,736	17,601	105.2	51		17,601	105.2	265	4	17,601	105.2	21	0			
21	16,744	17,351	103.6	60		17,351	103.6	306	18	17,351	103.6	24	1			
22	17,098	17,887	104.6	76	ガラクトース血症1	17,887	104.6	352	16	17,887	104.6	20	2			
23	16,918	17,628	104.2	67	フェニルケトン尿症、 ガラクトース血症3	17,628	104.2	326	9	17,628	104.2	23	2			
24	17,074	17,625	103.2	90	ガラクトース血症 ホモシステチン尿症4	17,625	103.2	337	10	17,625	103.2	34	1			
25	17,209	17,782	103.3	70	ガラクトース血症 ホモシステチン尿症5	17,782	103.3	275	17	17,782	103.3	54	2			
26 (4~9月)	8,299	8,634	104.0	43	ガラクトース血症3	8,634	104.0	93	8	8,634	104.0	17	1			
タンデムマス法導入以降の検査実施状況																
ガラクトース血症検査																
26 (10~3月)	8,241	8,532	103.5	210	1	8,532	103.5	320	8	8,532	103.5	239	1	8,532	103.5	212
27	17,062	17,202	100.8	511	2	17,202	100.8	744	15	17,202	100.8	530	4	17,202	100.8	499
28	16,760	17,172	102.5	541	5	17,298	103.2	667	13	17,212	102.7	581	2	17,272	103.1	641
29	16,324	16,842	103.2	545	6	17,018	104.3	699	14	16,921	103.7	602	2	16,692	103.5	573

※H26、10月からタンデムマス法による検査を実施(対象疾患が6疾患から19疾患)(平成29年度現在20疾患)

※未熟児の再検査は検査件数に含まれるため、実施率が100%を超えることがある

※患者数には要経過観察者も含む

### 3.妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症)等療養援護費支給状況

※妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症)等療養援護費

妊娠高血圧症候群等にかかり7日以上入院した妊産婦に対し、所得階層に応じて医療費の一部を支給する。申請は各保健所で行う。

(表5-3)

年度	支給件数	入院日数	疾 病 分 類		
			妊娠高血圧症候群	糖 尿 病	その他合併症
平成15	7	104	6	-	1
16	8	142	5	1	2
17	12	184	7	5	0
18	4	41	3	0	1
19	11	156	8	0	3
20	9	90	8	1	0
21	10	142	8	0	2
22	8	123	5	0	3
23	5	71	5	0	0
24	3	47	0	3	0
25	3	39	1	2	0
26	1	21	0	1	0
27	1	21	1	0	0
28	3	49	1	2	0
29	1	19	0	1	0

### 4.平成29年度保健所別

#### 妊娠高血圧症候群(妊娠中毒症)等療養援護費支給状況

(表5-4)

項目 保健所	支給件数	世帯階層区分				疾 病 名		
		A	B	C	D	妊娠高血圧症	糖尿病	その他合併症
北部保健所	1		1				1	
中部保健所	0							
那覇市保健所	0							
南部保健所	0							
宮古保健所	0							
八重山保健所	0							
計	1	0	1	0	0	0	1	0

※世帯階層区分A:生活保護世帯

B:市町村民税非課税世帯

C:所得税非課税世帯

D:所得税課税世帯の所得税年額15,000円以下の世帯

## 5. 小児慢性特定疾病医療費助成制度 医療受給者証新規交付状況

平成29年3月1日～平成30年2月28日申請分  
(表5-9)

年度 対象疾患名	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
総数	516	487	659	535	499	495	479	502	562	537	460	422	512	445	450
悪性新生物	53	64	53	47	47	54	39	36	47	15	33	24	42	32	32
慢性腎疾患	62	42	74	41	38	41	36	35	42	41	34	42	38	27	27
慢性呼吸器疾患	31	30	78	55	36	41	33	39	52	78	51	44	53	41	43
慢性心疾患	75	72	156	95	95	107	107	111	139	149	105	86	112	67	68
内分泌疾患	174	179	158	159	169	160	169	203	168	159	159	147	149	155	158
膠原病	37	18	45	60	50	36	32	25	39	22	12	18	15	17	17
糖尿病	32	22	30	15	17	12	16	8	18	24	22	10	10	16	16
先天性代謝異常	11	20	20	12	13	12	8	14	14	12	20	6	8	12	12
血液疾患	32	35	17	22	17	11	13	14	15	9	6	10	3	3	3
免疫疾患(※)												3	2	0	0
神経・筋疾患	9	5	22	24	12	15	16	17	22	21	13	22	52	40	40
慢性消化器疾患			6	5	5	6	10	0	6	7	5	5	17	17	17
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群(※)												4	11	14	13
皮膚疾患(※)												1	0	4	4

(※)平成27年1月1日より新たに追加された疾患群

## 6. 保健所別小児慢性特定疾病医療受給者証新規交付状況

(表5-10)

対象疾患名 保健所名	計 (※)	悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性 呼吸器 疾患	慢性 心疾患	内分 泌疾患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	皮 膚 疾 患
計	450	32	27	43	68	158	17	16	12	3	0	40	17	13	4
北部保健所	25	1	3	5	3	7	2	0	1	0	0	1	2	0	0
中部保健所	198	19	9	19	33	63	11	5	7	2	0	14	8	7	1
南部保健所	183	11	9	17	27	75	2	9	4	0	0	15	7	5	2
宮古保健所	23	0	3	2	2	5	1	1	0	1	0	6	0	1	1
八重山保健所	21	1	3	0	3	8	1	1	0	0	0	4	0	0	0
那覇市保健所(※)	100	12	9	13	19	28	1	3	1	1	0	7	4	1	1

※平成25年度の中核市移行に伴い、那覇市保健所分の実施主体は那覇市となるため、合計数には含まない

## 7. 小児慢性特定疾病医療給付状況

(表5-11)

対象疾患名		実人員 (人)	延件数 (件)
計		2,444	28,313
悪性新生物	入院	72	349
	通院	100	1,486
慢性腎疾患	入院	70	158
	通院	139	2,298
慢性呼吸器疾患	入院	112	339
	通院	107	3,141
慢性心疾患	入院	176	446
	通院	306	5,040
内分泌疾患	入院	29	66
	通院	804	7,409
膠原病	入院	17	47
	通院	47	773
糖尿病	入院	28	51
	通院	53	1,214
先天性代謝異常	入院	27	115
	通院	40	937
血液疾患	入院	8	19
	通院	30	478
免疫疾患	入院	10	15
	通院	13	301
神経・筋疾患	入院	68	243
	通院	92	2,259
慢性消化器疾患	入院	35	78
	通院	35	623
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	入院	16	40
	通院	8	350
皮膚疾患	入院	0	0
	通院	2	38

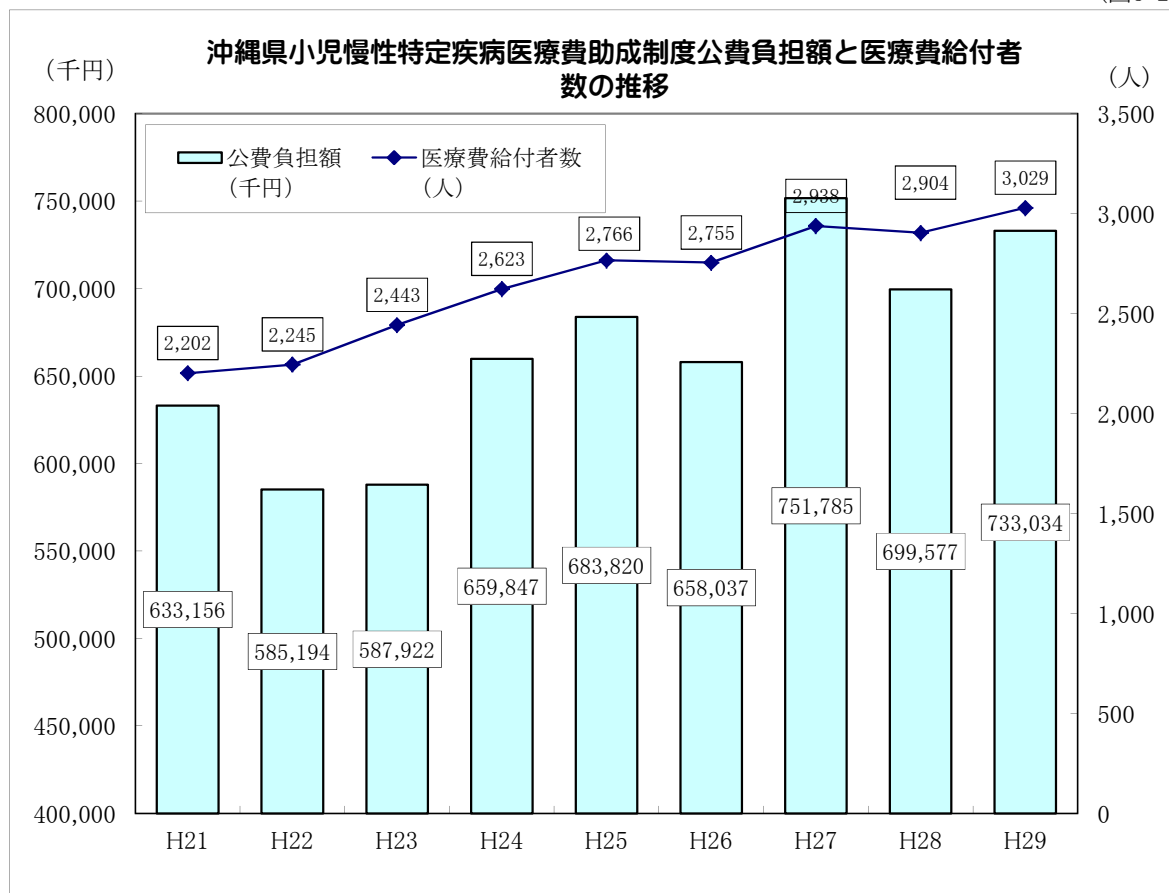
平成29年3月～平成30年2月診療に係る件数(請求ベース)

## 8. 小児慢性特定疾病医療費助成制度実績報告 小慢性特定疾病公費医療負担額及び受給者数の推移

(表5-12)

年度	※那覇市中核市へ移行(数字は那覇市を含む)								
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
公費負担額 (千円) (うち県負担分)	633,156	585,194	587,922	659,847	683,820 (556,015)	658,037 (511,713)	751,785 (581,014)	699,577 (536,086)	733,034 (552,527)
公費負担額 前年度比(%)	0.5	-7.6	0.5	12.2	3.6	-3.8	14.3	-6.9	4.8
医療費給付者数 (人) (うち那覇市以外)	2,202	2,245	2,443	2,623	2,766 (2,160)	2,755 (2,224)	2,938 (2,326)	2,904 (2,265)	3,029 (2,444)
医療費給付者数 前年度比(%)	5.5	2.0	8.8	7.4	5.5	-0.4	6.6	-1.2	4.3

(図5-2)



<参考>

\*平成25年より、那覇市中核市移行

\*平成27年1月1日新制度に移行

<主な変更点>

- 1 入院のみから通院も対象となった
- 2 対象疾患が見直され、14疾患群704疾病となった
- 3 自己負担額の算定基準が所得税から地方住民税に変更された
- 4 指定医療機関・指定医制度が新たに導入された

※なお、新制度以前からの受給者については、平成29年12月31日まで制度移行経過措置期間とし、自己負担額の減額措置を行っている。



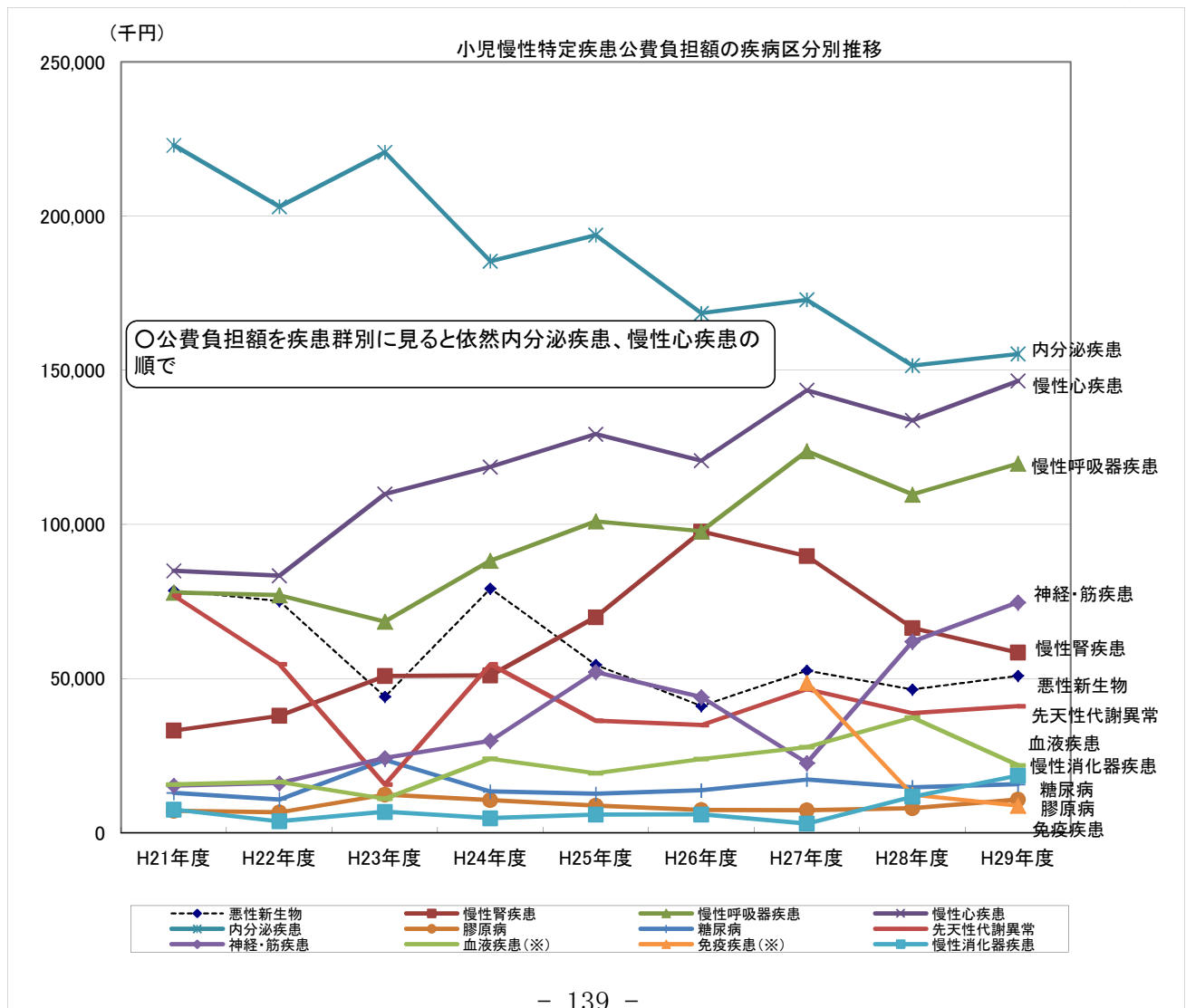
## (2) 疾患群別公費負担額の推移

(単位:千円)(表5-13)

疾患群	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
悪性新生物	78,546	75,201	44,153	79,248	54,478	41,131	52,645	46,514	50,943
慢性腎疾患	33,183	37,983	50,812	51,000	69,975	97,720	89,729	66,459	58,421
慢性呼吸器疾患	77,879	77,090	68,530	88,290	101,010	97,801	123,781	109,734	119,779
慢性心疾患	84,980	83,395	109,843	118,666	129,292	120,718	143,561	133,728	146,562
内分泌疾患	223,000	203,085	220,715	185,367	193,840	168,504	172,866	151,524	155,284
膠原病	7,121	6,643	12,366	10,593	8,830	7,382	7,276	7,968	10,789
糖尿病	12,931	10,781	23,681	13,373	12,610	13,756	17,238	14,722	15,709
先天性代謝異常	76,990	54,665	15,670	54,698	36,368	34,968	46,612	38,795	41,056
血液疾患(※)	15,687	16,495	11,083	24,042	19,358	(血)23,971	(血)27,823	(血)37,412	(血)21,914
免疫疾患(※)						(免)48,682	(免)12,328	(免)8,820	
神経・筋疾患	15,286	16,100	24,277	29,845	52,178	44,002	22,678	62,012	74,759
慢性消化器疾患	7,553	3,756	6,792	4,725	5,880	5,952	2,972	11,702	18,539
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	-	-	-	-	-	-	1,761	6,358	9,906
皮膚疾患	-	-	-	-	-	-	155	320	553
合計	633,156	585,194	587,922	659,847	683,819	655,905	757,779	699,576	733,034

※平成27年の制度改正により、旧「血友病等血液・免疫疾患」は血液疾患と免疫疾患に疾患群が分かれた

(図5-3)



(3) 疾患群別医療費受給者数の推移

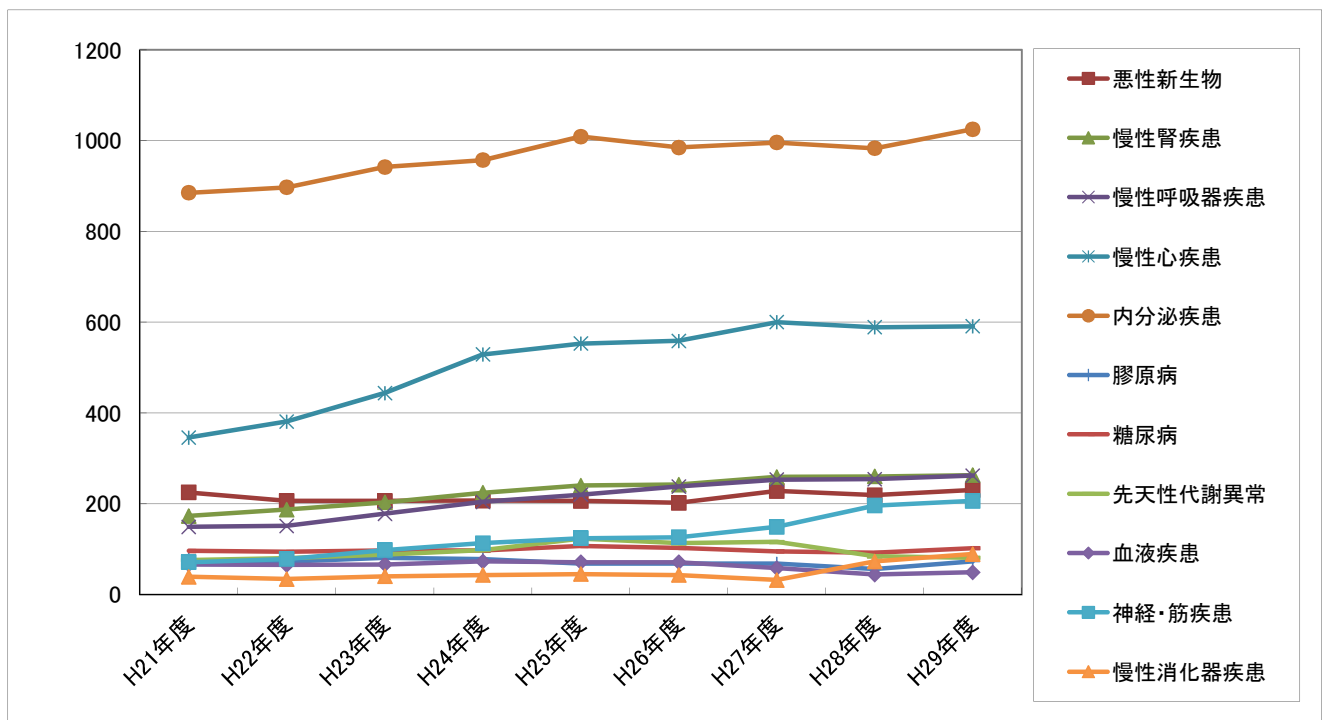
(表5-14)

(単位:人)

疾患群	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	対前年度	
										増減数	増減率
悪性新生物	225	206	206	207	206	202	228	219	230	11	4.8%
慢性腎疾患	173	187	203	224	240	242	259	260	263	3	1.1%
慢性呼吸器疾患	149	151	178	204	220	238	253	254	262	8	3.1%
慢性心疾患	346	381	444	529	553	559	600	589	591	2	0.3%
内分泌疾患	885	897	942	957	1009	985	996	983	1025	42	4.1%
膠原病	76	72	81	78	68	68	68	56	73	17	23.3%
糖尿病	96	94	97	97	107	103	95	92	102	10	9.8%
先天性代謝異常	76	80	88	98	123	113	116	84	81	△3	△3.7%
血液疾患	66	65	66	73	71	71	58	44	49	5	10.2%
免疫疾患							84	27	24	△3	△12.5%
神経・筋疾患	71	78	98	113	124	126	149	196	206	10	4.9%
慢性消化器疾患	39	34	40	43	45	43	32	73	89	16	18.0%
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群						10	20	25	31	6	19.4%
皮膚疾患						1	1	2	3	1	33.3%
合計	2,202	2,245	2,443	2,623	2,766	2,761	2,959	2,904	3,029	125	4.1%

依然、県内では内分泌疾患群の受給者が多く、ついで慢性心疾患となっている。  
 なお、主立った疾患群は近年微増微減を繰り返しながら横ばいが続いているが、それ以外の疾患群が微増が続いている。

(図5-4)



## 9. 特定不妊治療費助成事業の実績

### 1 目的

特定不妊治療（体外受精および顕微授精）に要する経費の一部を助成することにより、子どもを望む夫婦の経済的負担の軽減を図る。

### 2 助成実績

(表 5-15)

年度	助成組数	助成件数	助成額 (千円)	助成内容
H17	194	194	19,117	1回10万円まで 年1回、通算2年間
H18	350	350	34,593	1回10万円まで 年1回、 <u>通算5年間</u>
H19	394	588	55,839	1回10万円まで <u>年2回</u> 、通算5年間
H20	417	655	60,382	1回10万円まで 年2回、通算5年間
H21	582	1,023	115,050	<u>1回15万円まで</u> 年2回、通算5年間
H22	589	894	114,247	1回15万円まで 年2回、通算5年間
H23	754	1,178	152,942	1回15万円まで 年2回( <u>初年度は3回</u> )、通算5年間( <u>合計10回</u> )
H24	845	1,391	183,346	1回15万円まで 年2回( <u>初年度は3回</u> )、通算5年間( <u>合計10回</u> )
H25	873	1,402	174,604	1回15万円まで (C・Fについては7.5万円まで) 年2回( <u>初年度は3回</u> )、通算5年間( <u>合計10回</u> )
H26	896	1,471	179,951	1回15万円まで (C・Fについては7.5万円まで) 年2回( <u>初年度は3回</u> )、通算5年間( <u>合計10回</u> ) <u>※新規で40歳未満の方を除く</u>
H27	980	1,541	202,571	平成28年1月20日以降に治療終了し、初回申請の場合に上限30万円(C・F除く)。男性不妊治療を行った場合、別途15万円まで助成(C除く)。

H28	846	1,268	225,171	43歳未満の方が助成対象。妻の治療開始時点の年齢が40歳未満の方は43歳になるまでに6回まで、40歳以上43歳未満の方は3回まで助成。
H29	879	1,331	245,713	43歳未満の方が助成対象。妻の治療開始時点の年齢が40歳未満の方は43歳になるまでに6回まで、40歳以上43歳未満の方は3回まで助成。

※指定医療機関は、①ウイメンズクリニック系数、②うえむら病院、③豊見城中央病院、  
④やびく産婦人科・小児科、⑤琉球大学医学部附属病院、  
⑥アドベンチストメディカルセンター、⑦空の森クリニック

### 3 申請状況

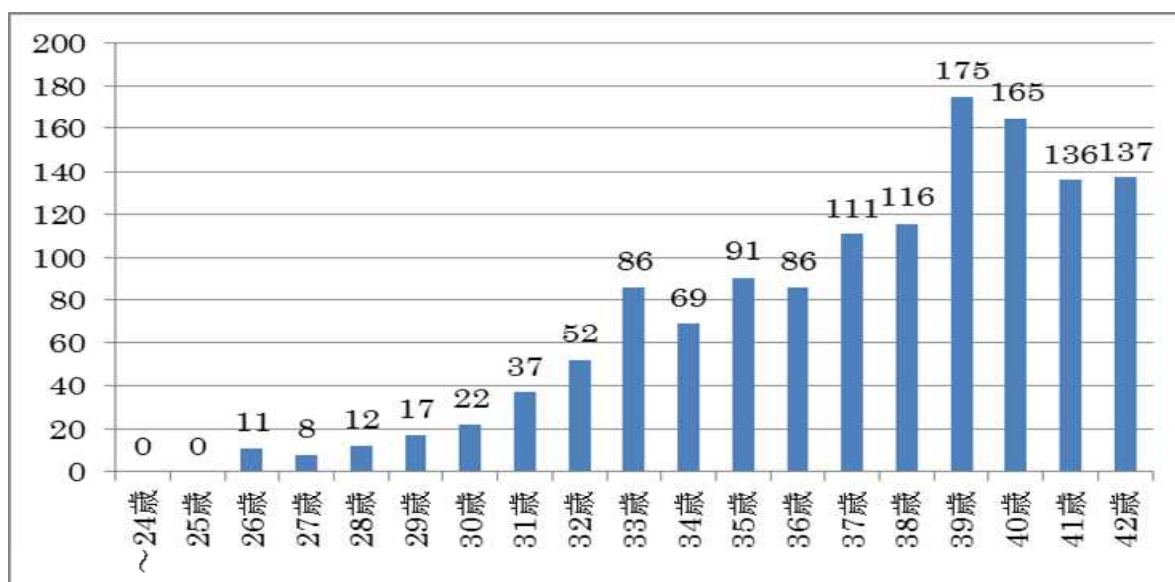
#### (1) 申請者の状況

(表 5-16)

	H29	H28
平均年齢	夫 (38.7 歳) 妻 (37.2 歳)	夫 (38.5 歳) 妻 (37.2 歳)
平均治療費 (申請額)	300,572 円	313,323 円
平均助成額 (交付決定額)	167,165 円	177,580 円

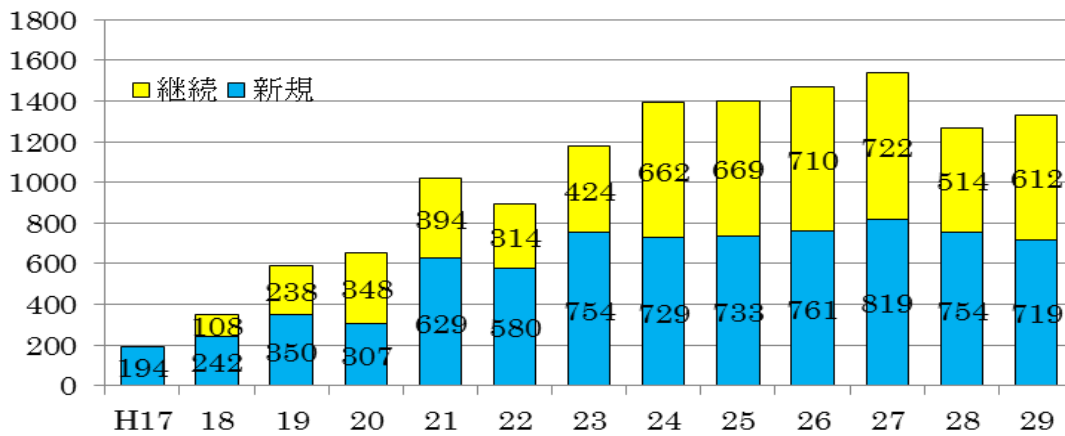
#### (2) 申請者 (妻) の年齢分布

(図 5-5)



(3) 申請件数

(図 5-6)



(4) 特定不妊治療実績 (指定医療機関集計)

(表 5-17)

年度	治療区分	患者総数	治療周期総数	採卵総数	移植総数	妊娠数
H17		482	689	636	370	59
H18		535	784	727	384	81
H19		580	902	786	471	101
H20		602	830	748	436	85
H21	新鮮胚	515	779	691	280	48
	凍結胚	499	855		742	134
H22	新鮮胚	843	1,224	1,116	414	72
	凍結胚	630	1,065		987	199
H23	新鮮胚	1,014	1,396	1,562	408	82
	凍結胚	784	1,224		1,588	262
H24	新鮮胚	1,098	1,504	1,313	437	89
	凍結胚	879	1,339		1,251	279
H25	新鮮胚	1,099	1,565	1,460	511	98
	凍結胚	1,090	1,612		1,563	381
H26	新鮮胚	1,352	1,886	1,764	515	102
	凍結胚	1,242	1,570		1,712	426
H27	新鮮胚	1,457	2,125	1,887	629	113
	凍結胚	1,455	2,210		2,134	608
H28	新鮮胚	1,659	2,394	2,121	621	149
	凍結胚	1,674	2,446		2,393	654
H29	新鮮胚	1,411	2,159	1,882	544	142
	凍結胚	1,614	2,551		2,451	738

※指定医療機関からの報告に基づき集計 (暦年)。

